

PHILIPS

在宅酸素療法



シンプルゴー ミニの使い方

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。
必ず正式な取扱説明書をご覧ください。

⚠ 火気からは2m以上離れてご使用ください。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。

酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューレに引火することもあり、大変危険です。

シンプルゴー ミニの使い方を動画でご覧いただけます。

<https://youtu.be/XOC4uWRjXFg>

スマートフォン・タブレットから、右のQRコードで動画にアクセスできます。



1 各部の名称

前面

背面

患者
カニューレ
コネクタ

充電式バッテリー

電源差込口

(AC電源、DC電源)

コントロールパネル



ホームボタン

ホーム画面に
アクセスします。

電源ボタン

装置のオンと
オフを切り替
えます。

ディスプレー
画面

付属品



ショルダー付き
キャリーバッグ



アクセサリ
バッグ



AC電源アダプタ
AC電源コード



DC電源
アダプタ

② カニューレの使い方

カニューレの接続

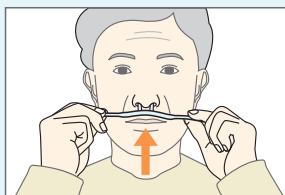
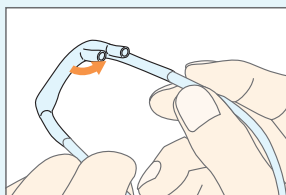
ご使用前にカニューレを患者カニューレコネクタに接続してください。

酸素フローが妨げられることのないよう、カニューレが挟まれたりねじれたりしていないことを確認してください。

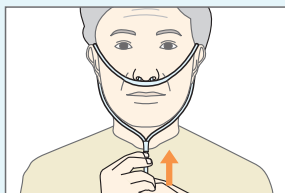
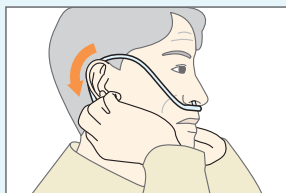


カニューレの装着

カニューレの方向を確認し、鼻孔に装着します。



左右の耳にカニューレをかけ、ストッパーを上げます。



注記：使用できるチューブの長さは最長3mです。

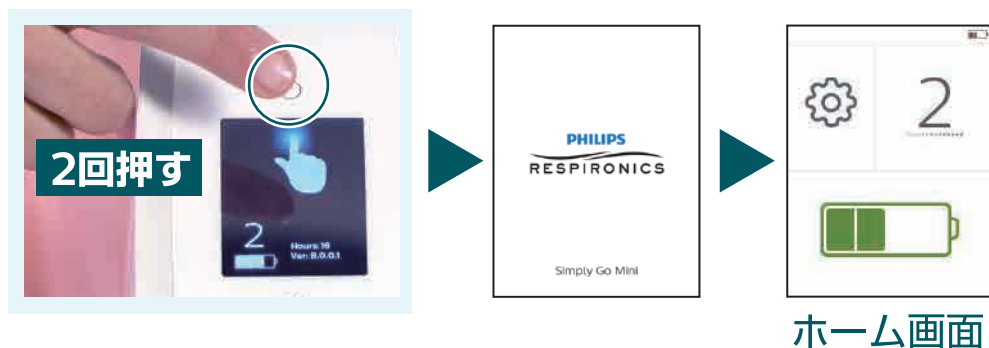
注記：カニューレは弊社指定の製品^{*}をご使用ください。

※アトム酸素鼻孔カニューラ OX-28（スタンダードコネクタータイプ）
医療機器承認番号：21900BZX00686000

3 電源のオン／オフ

電源のオン

電源ボタン $\odot$ を1回押して5秒以内にもう一度押します。
下記のような画面が表示された後ホーム画面が表示されます。



電源のオフ

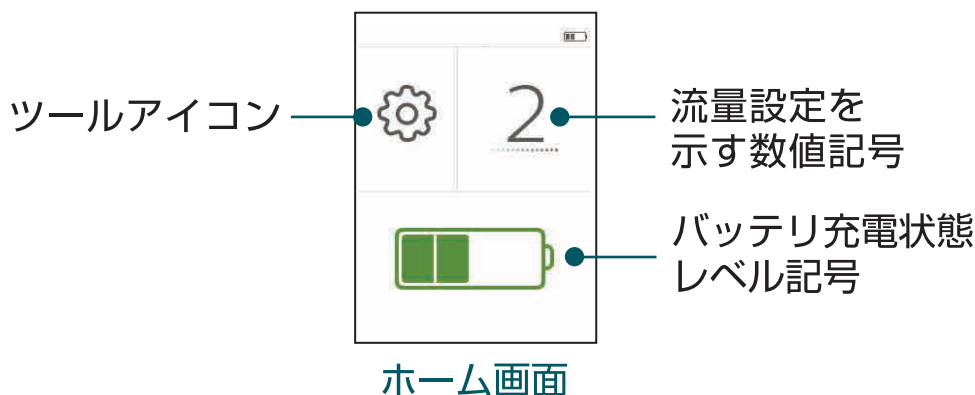
電源ボタン $\odot$ を1回押します。
右のような確認画面が表示されます。
電源ボタンをもう1度押すと、オフになります。

注記: もう一度押さないと、
ホーム画面に戻ります。



4 設定の表示と変更

ホーム画面には以下の項目が表示されます。



以下の記号がホーム画面に表示されます。

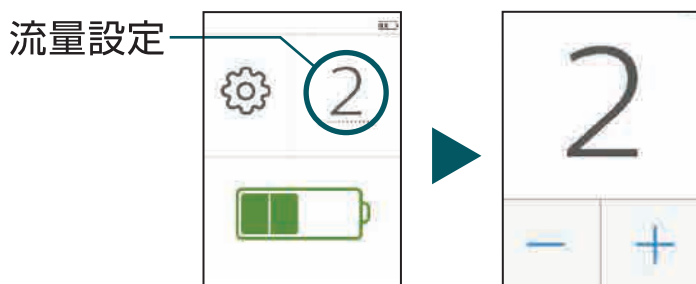
記 号	説 明
	ツールアイコン ツールメニューにアクセスできます。
	パルス記号 設定値の下に点線が表示され、呼吸の検出と酸素パルスの供給を示します。
	ウォームアップ記号 システムが安定するまで表示されます（通常15分程度）酸素は通常通り供給されます。
	充電状態レベル バッテリーに残っている充電量を示します。

流量設定の変更

番号に触れて、設定画面にアクセスします。

 または  ボタンを押して、設定を**1～5**まで1つずつ調節してください。

医師に指示された処方流量を守って設定してください。



参考) 流量設定換算表

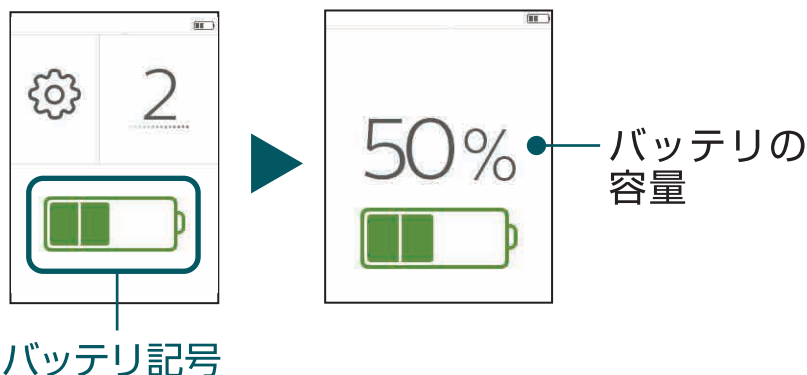
設 定	1	2	3	4	5
LPM 換 算	0.7	1.3	2.0	2.6	3.0

*呼吸数**20**回～**40**回の場合

*I:E = 1:2で算出

バッテリー容量の確認

バッテリー記号に触れて、以下のバッテリー情報画面にアクセスしてください。



5 ご利用の前に

シンプリーゴー ミニは必ず標準バッテリーまたは拡張バッテリー(オプション)を装着してご使用ください。



標準バッテリー



拡張バッテリー(オプション)

参考) バッテリー駆動時間

設 定	1	2	3	4	5
標準バッテリー	6 時間	4 時間 30 分	3 時間	2 時間 15 分	2 時間
拡張バッテリー	12 時間	9 時間	6 時間	4 時間 30 分	4 時間

※バッテリーの駆動時間は、バッテリーの使用年数、環境動作条件、使用量に伴って減少します。
上記は参考値としてご覧ください。

バッテリーの装着

本装置の電源がオフになっていることを確認してバッテリーを本装置の下部に挿入してください。



バッテリーの取り外し

バッテリー中央にあるイジェクトボタンを押して取り外してください。



注意：バッテリーは電源がオフのときのみ取り外し、装置作動時は絶対に取り外さないでください。

本装置を初めて使用する際は、事前にバッテリーを一定時間連続して初期充電してください。

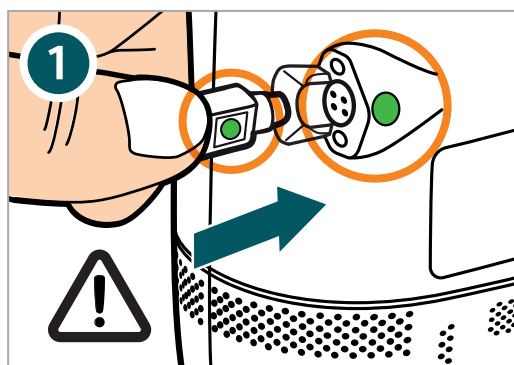
バッテリー	最低充電時間
標準バッテリー	最低 3.5 時間
拡張バッテリー	最低 7 時間

バッテリーの充電

AC電源アダプタの出力ケーブルを電源入力コネクタに接続し、電源コードおよび装置上の緑色のマークを位置を合わせて接続してください。①

AC電源コードのプラグをACコンセントに接続します。充電が完了したら、AC電源アダプタを取り外してください。②

緑色のマークの位置を合わせて接続



注記：装置をAC電源に接続するとすぐに、AC電源アダプタが緑色に点灯します。

注意：車(DC電源)で充電する場合、流量設定が4または5ではバッテリーを充電できない場合があります。

充電できているかは、ホーム画面のバッテリー記号 を確認してください。



⑥ お手入れ

本体、標準バッテリー又は拡張バッテリー

電源から外した後、家庭用中性洗剤を浸した湿った布で外面を拭き、水気を拭き取ってください。バッテリーが取り外されている場合は、乾いた布でバッテリーを拭いてください。

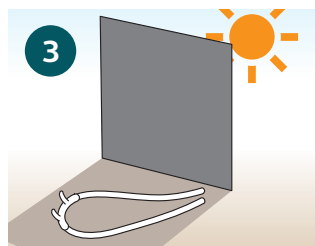
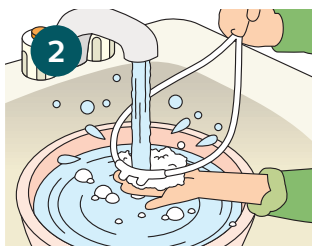
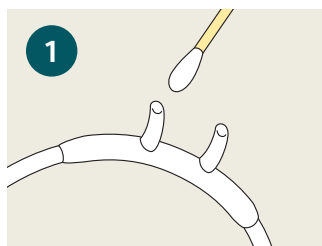


AC／DC電源アダプタおよびコード

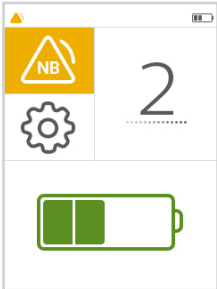
電源から外した後、家庭用中性洗剤を浸した湿った布でコードを拭き、水気を拭き取ってください。

カニューレ

鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗ってください。



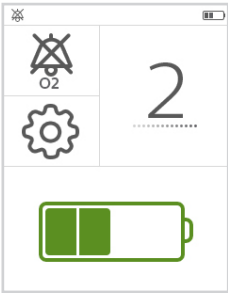
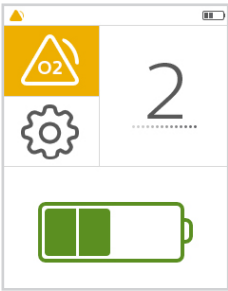
7 アラーム発生時の対処法（1）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します   	呼吸未検出アラーム 呼吸を2分以上検知できない場合に鳴ります。 呼吸を15分以上検知できない場合は自動的にシャットダウンします。 対処法 次の3つを確認してください。 ① カニューレと装置が適切に接続されているか ② カニューレが顔の正しい位置に装着されているか ③ カニューレが折れたり詰まっていないか

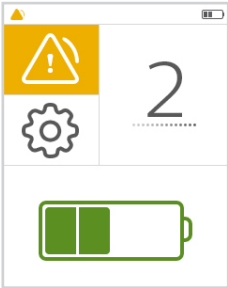
7 アラーム発生時の対処法（2）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します   	呼吸回数上限アラーム 呼吸回数が、装置の最大パルスレートを超えた場合に鳴ります。 ※このアラームが鳴っても装置は適切に作動します。 対処法 呼吸数が減少すると自動で消えます。 ゆっくり呼吸するか、30 秒間カニューレを外してください。

7 アラーム発生時の対処法（3）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します   	O2 濃度下限アラーム 供給する酸素濃度が規定値より低くなっている場合に鳴ります。 対処法 他の酸素供給源に交換してフィリップス・レスピロニクスまでご連絡ください。

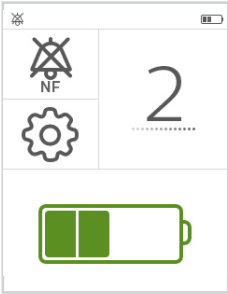
7 アラーム発生時の対処法（4）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します   	システムアラーム 装置に不具合が発生して適切に作動しなくなった場合に鳴ります。 対処法 他の酸素供給源に交換して フィリップス・レスピロニクス までご連絡ください。

7 アラーム発生時の対処法（5）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1 回） 16 秒ごとに 繰り返します  	バッテリー残量低下アラーム バッテリーの稼働時間が残り約 10 分になった場合に鳴ります。 対処法 バッテリーを交換するか、電源に接続してください。

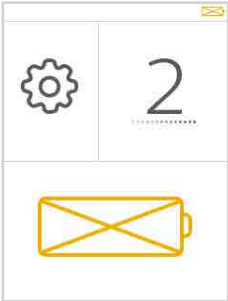
7 アラーム発生時の対処法（6）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します   	フローなしアラーム カニューレに酸素フローがない場合に鳴ります。 対処法 カニューレにねじれや詰まりが無いか確認してください。

7 アラーム発生時の対処法（7）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します  	外部電源不具合アラーム 外部電源に不具合があり、バッテリーが接続されていない場合に鳴ります。 対処法 電源を交換するか、装置にバッテリーに接続してください。

7 アラーム発生時の対処法（8）

画面表示、音声、案内	説明と対処法
ビープ音（1回） 16 秒ごとに 繰り返します  	バッテリー切れアラーム バッテリーの稼働時間が残り約 2 分になった場合に鳴ります。 対処法 バッテリーを交換するか、電源に接続してください。

問題	考えられる原因	対応方法
装置がオンにならない	バッテリーが切れている。	ACまたはDC電源コードを使用して装置を作動させ(バッテリーを挿入した状態で)、バッテリーの再充電を行ってください。問題が解決しない場合、弊社または機器供給会社に連絡してください。
	バッテリーが正しく装着されていない。	バッテリーを取り外して、正しく装着し直してください。
	電源ボタンが2回押されていない。	電源ボタンを2回押してください。
装置が酸素供給を開始しない	電源がオンになっていない。	電源ボタンを2回押してください。
	カニューレチューブが曲がっている、またはねじれている。	チューブが酸素アウトレットポートに適切に接続されており、何も詰まっていないことを確認してください。
	装置の誤作動。	弊社または機器供給会社に連絡してください。
酸素の濃度が低い	装置がウォームアップ中である。	装置の使用を継続し、装置が指定の濃度の酸素を供給するまで、20分間お待ちください。この状態が続く場合、弊社または機器供給会社に連絡してください。
アラームが鳴る	装置の確認が必要。	個々のアラームとその対応策については取扱説明書「アラーム表示と画面記号」セクションを参照してください。
黄色のバッテリー状態インジケータが画面に表示される	バッテリーが充電／放電の推奨サイクル数を超えているか、満充電容量が低下している。	弊社または機器供給会社に連絡して交換用バッテリーを注文してください。
黄色のシープ状態インジケータが画面に表示される	装置の性能が低下しているか、バッテリー充電能力が低下していることが示されている。	弊社または機器供給会社にお問い合わせください。

お問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡ください。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝えください。

機器のトラブルは24時間対応、安心の技術サポート

平日9:00~17:30 地域営業所・出張所・駐在

全国営業所情報 <http://www.philips.co.jp/SRC-Office>



夜間・土休日受付

営業所・出張所・駐在の
対応日・対応時間外 受付

機器安全センター
0120-633-881

かかりつけ医療機関名

- フィリップス・レスピロニクス合同会社は、2019年4月1日付けで株式会社フィリップス・ジャパンと合併することを予定しております。合併後の商号は、株式会社フィリップス・ジャパンとなります。

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare

お問い合わせは地域の営業所・出張所・駐在まで
※営業所・出張所・駐在の連絡先は以下のURLで公開しています

www.philips.co.jp/SRC-Office



改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの営業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

